

令和7年6月10日現在

① ふりがな 氏名		おた もとね 尾田 基根					
④ 所属先	所属先名称	株式会社 里山環境保護管理センター					
	役職名	代表取締役社長					
⑥ 専門分野 ※該当に✓を記入		☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☒ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☐ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）					
⑦ 対象鳥獣 ※該当に✓を記入		☒ シカ ☒ イノシシ ☐ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☒ ハクビシン ☒ アライグマ ☒ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）					
⑧ 対応可能地域 ※該当に✓を記入		☐ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☒ 関東 ☐ 北陸 ☐ 東海 ☒ 近畿 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（ ）					
⑨ 免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入		☒ 狩猟免許 （銃：取得年 H 29年 、 わな：H 29年） ☐ 鳥獣プロデータバンク { ☐ 鳥獣保護管理プランナー ☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター ☐ 鳥獣保護管理調査コーディネーター ☐ 鳥獣管理士（ ）級 ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（ ）					

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

令和7年6月10日現在

⑫活動実績	
活動期間	令和4年度、令和5年度、令和6年度
地域	近畿
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☐ 地域合意形成 ☐ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☒ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☐ イノシシ ☐ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☒ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☐ その他鳥獣（ ）
活動の内容	「鳥獣被害対策のための個体数推定技術開発に関する研究」において、アライグマを対象に個体数推定技術を開発するにあたり、除去法に基づく推定に必要なデータを取得することを目的に、アライグマの試験捕獲を実施し、6月間で66頭を捕獲した。翌年、同試験捕獲にてGPS発信器を装着し行動調査を行った。調査から得られた情報・手法をもとに、捕獲効率の高い設置方法と時節を考慮した効率的な捕獲推進について地域住民・行政担当者に助言指導した。また、果樹園・農耕地の侵入防止対策の助言をした。

⑫活動実績					
活動期間	令和4年度、令和5年度、令和6年度				
地域	近畿				
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法	☒ 侵入防止技術	☒ 周辺環境整備	☒ 地域合意形成	☒ データに基づく計画立案
	☒ 野生動物管理（生息調査含む）		☐ ICT機器の活用（捕獲通知等）		☐ 処理（焼却・減容化）
	☐ その他（		）		
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ	☒ イノシシ	☐ サル	☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ）	
	☐ ハクビシン	☐ アライグマ	☐ アナグマ		
	☐ カラス	☐ カモ	☐ ヒヨドリ	☐ スズメ	☐ ムクドリ
	☐ その他鳥獣（		）		
活動の内容	イノシシGPS行動調査の情報をもとに①繁殖時期に侵入防止柵の維持管理や環境整備を集中すること、②時節を考慮した効率的な加害個体捕獲を地域住民・地元猟友会へ助言・指導した。また、集落診断を定期的に行い、ハザードマップを作成した。 行政担当課、地元猟友会、地域住民の合意により、ニホンシカのシャープシューティングの計画を立案し、実行した。				